

## 時計設置 シーサー修復

12月6日(水)大きな屋外時計が設置されました。この時計は、去る8月12日の本校第1期生による同窓会において寄せられた御浄財により設置の運びとなりました。

記念品を選定する際には、第1期同窓会から「是非目に見える形での記念品選定を」との要望があり、結果、生徒玄関ファサードの柱上部に設置することとしました。本校は、ノーチャームが売りであるが故に、タイムピースは学校のあらゆる場所に必要なのです。



本校のグラウンドと校内道路に面した緑地に大きなシーサーが座しています。これは、平成11年の第6回学園祭において本校育友会(PTA)の共同作品として制作されたものとあります。

本校のシンボル、あるいはマスコットの存在として皆に慕われていましたが、寄る年波に体の一部は朽ち落ち、芯材が露出した痛々しい姿が衰れを誘っていました。このたび、修復の目途がたち見事12月13日(水)に生まれ変わることができました。



芯材の上に漆喰を施した設計ですが、穴の開いた箇所にはモルタルを塗りその上から漆喰を重ねるという手法で強度を高めています。また、色も経年の風合い等

をも考慮し慎重に塗り重ねたものです。碑文に「G 高生を守り育て、一人一人の“個性”が青春時代のたゆまぬ“努力”によって実ることを祈念し、制作した。」とあります。「時計」も「シーサー」もともにG高を愛し、本校の発展を願って下さる方々によって設置されたもの、これからも時の守り神、場の守り神として、まさに「鎮座」の形容がふさわしい両者であります。

